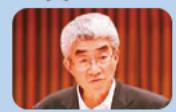


津波による 黒ノリ被害への支援

西場 信行 議員
(自民みらい／多気郡選出)



問

3月11日の地震による津波は県内の水産業に大きな損害を与え、伊勢湾内の黒ノリ養殖にも大きな被害が出ています。

県は地震直後に、損害を受けたノリ網等の処理に対応するための緊急対策事業を実施していますが、経営環境が厳しい中、お聞かせください。

答 黒ノリ養殖業の復旧・復興に向け、国の激甚災害制度を活用した養殖施設の復旧や養殖再開に必要な資金の無利子化による復興の支援を行います。



黒ノリの摘み取り作業

また、融資の返済期間延長や無利子化により、過去の債務の負担軽減を図るとともに、漁協等と連携し、黒ノリ養殖業の復旧・復興を支援していきます。

○県政の政策展開 ほか

○行政改革の理念 ほか

木曾岬干拓地で メガソーラー構想の推進を

二谷 哲央 議員
(新政みえ／桑名市・桑名郡選出)



問 原子力発電所の停止等により電力事情がひっ迫する中、^①メガソーラーが提案されていますが、土地の確保が大きな課題です。

木曾岬干拓地は、ものづくりの北勢地域にあり、名古屋に至近で送電ロスも少ないと



木曾岬干拓地

答 モデルだけでも「日本一のメガソーラー基地」になると思いますが、知事の考え方をお伺いします。

答 性化を含めた自立分散型エネルギーとして、有力な発電形態の一つと考えますが、木曾岬干拓地への設置には、国、関係機関との協議や環境アセスメントに一定期間を要する等の課題があります。

問 事業費削減のための検証が不十分です。有識者などによる諮問委員会を設置し、建築物の抜本的見直しや展示方法、運営方法の内容を精査し、予算削減の設計変更や代替案を県民に示し、意見を聴取してから結論を出すべきです。

○平成23年度三重県一般会計予算
補正予算(第4号)
ほか6件

がん専門病院の 整備・推進

中川 康洋 議員
(公明党／四日市市選出)



問 「三重県がん対策戦略プラン」に基づき、「がん診療連携拠点病院の整備」などが進められていますが、次の対策として「がん専門病院」の整備促進が喫緊かつ最重要の課題の一つと考えます。知事の決意を伺います。

答 より高度で専門的ながん医療提供体制構築には、「県がん診療連携拠点病院」の機能強化が重要であり、がん専門病院の整備は、現在の取り組みの検証を踏まえ、総合的に検討していきたいと考えます。

会議結果の報告

1 メガソーラー
出力1メガワット(1000キロワット)以上の大規模な太陽光発電施設のこと。

用語解説

さまざまなお問い合わせを行った上で整備継続の判断を示したところです。判断に際して削減に取り組むとともに、効率的な運営方法等については、外部有識者による委員会を立ち上げ、取り組みを進めます。

○三重県政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例案

可決した議員提出議案

○三重県政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例案

文中の傍線部分については、用語解説をご覧ください。